

粉じん作業の「見える化」実験 @ 毎日放送茶屋町工事事務所

① あなたに合った種類のマスクを選んでいますか？

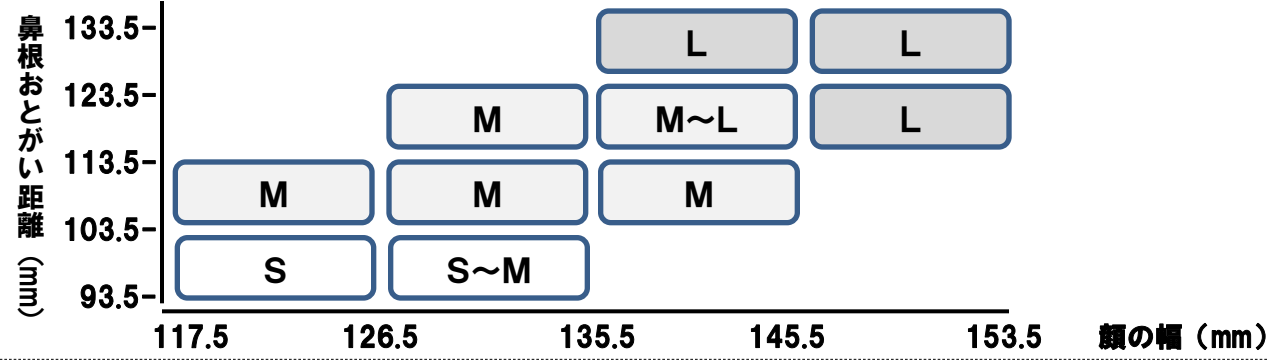
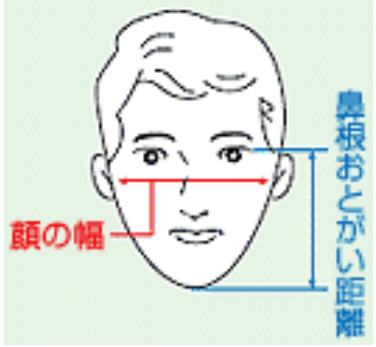
マスクの種類

レベル1 (DS1, RS1)	レベル2 (DS2, RS2)	レベル3 (DS3, RS3)
--------------------	--------------------	--------------------

一般的な粉じん作業にはどのレベルのものを使ってもいいが
アーク溶接作業にはレベル2か3のマスクが必要!

【豆知識】 鉛則第58条、特化則第43条および粉じん則第27条
 金属のヒューム（溶接ヒューム）を発生する場所における作業において使用する防塵マスク → DS2,3,RS2,3
 その他の粉じん作業 → DS1~3,RS1~3

② あなたに合ったサイズのマスクを選んでいますか？（半面形面体マスクの場合）



③ 正しい装着方法ですか？

- 2本のゴムバンドでしっかり固定**
2本のゴムバンドを頭頂部と首の後ろから引っ張ることで顔にフィットします。
- アゴを包み込む**
会話をしてもずれません。
- ノーズクリップ（鼻あて）をしっかり押さえる**
漏れ込みが起きやすい鼻の周りをしっかりフィットさせます。



【豆知識】 防じんマスクの密着性検査
 両手でマスク全体を覆い、息を強く吐き出して下さい。
 マスクの周りから空気が漏れなければOK。

例えばマスクを上下逆さまに付けていると
 マスクの効果は**20%程度**しか発揮されない場合があります。

